

## 指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和5年度)

施設 の 名 称	石巻南浜津波復興祈念公園
指 定 管 理 者 の 名 称	石巻南浜津波復興祈念公園マネジメント共同事業体
施 設 所 管 部 課 ( 室 )	土木部都市環境課

## 1. 当該施設の管理形態の推移【施設所管課記入】

期 間	管理形態	指定管理者(管理受託者)の名称	摘 要
令和3年 4月 ~ 令和8年 3月	指定管理者	石巻南浜津波復興祈念公園マネジメント共同事業体	
年 月 ~ 年 月			
年 月 ~ 年 月			

## 2. 現指定管理者の概要【施設所管課記入】

指 定 管 理 者 の 名 称	名 称	石巻南浜津波復興祈念公園マネジメント共同事業体
	所在地	石巻市南浜町2丁目1-56
指 定 期 間	令和3年 4月 1日 ~ 令和8年 3月31日 (5か年)	
募 集 方 法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	

## 3. 施設の概要【施設所管課記入】

施 設 の 名 称	石巻南浜津波復興祈念公園	
所 在 地	宮城県石巻市南浜町	
設 置 年 月	令和3年3月	
根 拠 条 例 等	県立都市公園条例	
設 置 目 的	震災で亡くなられた方々への追悼と、震災の記憶の伝承、復興の象徴の場として国・宮城県・石巻市が連携して整備したもの。	
施 設 の 内 容	敷 地 面 積	約222,000㎡
	構 造	都市公園(広域公園)
内 容	築山、松原、池・湿地、四阿、追悼の広場、みやぎ東日本大震災津波伝承館、市民活動拠点、駐車場、管理事務所	
開 館 ( 所 ) 日	年中無休	
開 館 ( 所 ) 時 間	4月1日から9月30日:午前9時00分 ~ 午後6時00分 10月1日から3月31日:午前9時00分 ~ 午後5時00分	
指 定 管 理 者 が 行 う 業 務 の 範 囲	(1)公園全体の管理運営業務(管理運営にかかる総務事務等) (2)行為の許可申請の受付及び許可並びに利用料金の徴収業務 (3)利用管理業務(公園利用にかかる各種サービス業務等) (4)公園全体の維持管理業務(遊具などの点検や除草等)	
利 用 料 金 制	採 用 の 有 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	利 用 料 金 の 名 称	行為許可利用料

4. 施設利用実績【施設所管課記入(太枠内は指定管理者記入)】

(1) 開館(所)日数及び利用者数					
項 目	事業計画	実 績		対計画比 (C)/(A)	対前年度比 (C)/(B)
	評価対象年度 (令和5年度) (A)	前 年 度 (令和4年度) (B)	評価対象年度 (令和5年度) (C)		
開館(所)日数	366 日	日	366 日	100.0%	-
延べ利用者数	人	人	人	-	-

  

(2) 延べ利用者数の内訳					
項 目	事業計画	実 績		対計画比 (C)/(A)	対前年度比 (C)/(B)
	評価対象年度 (令和5年度) (A)	前 年 度 (令和4年度) (B)	評価対象年度 (令和5年度) (C)		
	人	人	人	-	-
	人	人	人	-	-
	人	人	人	-	-
	人	人	人	-	-
	人	人	人	-	-
合 計	0 人	0 人	0 人	-	-

5. 管理運営収支実績【施設所管課記入(太枠内は指定管理者記入)】

(1) 収入 <span style="float: right;">(単位:千円、%)</span>					
項 目	事業計画	実 績		対計画比 (C)/(A)	対前年度比 (C)/(B)
	評価対象年度 (令和5年度) (A)	前 年 度 (令和4年度) (B)	評価対象年度 (令和5年度) (C)		
県指定管理料	39,773	36,070	36,927	92.8%	102.4%
利用料金収入	0	7	7	-	100.0%
その他	0	0	0	-	-
収入計 (a)	39,773	36,077	36,934	92.9%	102.4%

  

(2) 支出					
項 目	事業計画	実 績		対計画比 (C)/(A)	対前年度比 (C)/(B)
	評価対象年度 (令和5年度) (A)	前 年 度 (令和4年度) (B)	評価対象年度 (令和5年度) (C)		
人件費	7,210	5,715	6,337	87.9%	110.9%
施設管理費	16,743	16,074	14,696	87.8%	91.4%
事業運営費	8,917	7,765	7,828	87.8%	100.8%
その他	6,903	6,261	6,409	92.8%	102.4%
支出計 (b)	39,773	35,815	35,270	88.7%	98.5%

  

(3) 収支					
収 支 (c)=(a)-(b)	0	262	1,664	-	635.1%
前期繰越収支差額	0		0	-	-
次期繰越収支差額	0		0	-	-

6. 評価対象年度(令和5年度)の管理運営評価【指定管理者・施設所管課記入】

項目	事業実績 【指定管理者記入】		指定管理者の自己評価 【指定管理者記入】		県の評価 【施設所管課記入】		
				評価		評価	
①管理運営体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全作業管理、安全運転管理、コンプライアンス、ハラスメント等に関する研修を行った。</li> <li>毎月植物管理作業スタッフを対象とした安全ミーティング、KYT活動を実施した。</li> <li>WEB方式によるストレスチェックを実施した。</li> </ul>		左記の研修の成果として、関係するスタッフの事故・負傷及び利用者の事故・負傷をいずれもゼロにすることができた。また、スタッフのメンタル面も良好に維持することができた。		A	行為許可、利用料金の徴収等について適切に実施されており、事業計画に基づいた管理運営体制が構築されていたものと認められる。	A
人員体制	正規	4人	非正規	0人			
②施設・設備の維持管理業務の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>浄化槽保守点検</li> <li>自家用電気工作物保守点検</li> <li>善海田池水質管理</li> <li>建物清掃(定期清掃・日常清掃)</li> <li>園路・トイレ日常清掃</li> <li>日常巡回</li> <li>気象警報・地震発生等に伴う安全点検</li> </ul>		左記の作業の実施により、設備についてはトラブルは発生しなかった。また、今年度は気象警報発表が特に多かったが、警報発表時及び地震発生時には、迅速に安全点検を実施し、施設・設備の異常等の有無を確認し報告した。		A	施設・設備については、点検や清掃が事業計画どおりに実施され、気象警報及び地震発生の際、異常の有無を確認する等により故障が発生しなかったことから、適切に維持管理されたと認められる。	A
③運営業務(ソフト事業等)の実施	地域活動支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>交通安全大会出発式(石巻警察)</li> <li>ふれあいサポーター清掃活動(岡田電気工事)</li> <li>参加型運営協議会事業(ひまわり写真展、語り部プロジェクト、3.11のつどいなど)</li> <li>植樹活動支援(イオン環境財団、ライオンなど)</li> <li>海岸清掃(イオン環境財団)</li> </ul>		左記の活動を支援することにより、公園の賑わいを演出し、地域の活性化に資することができた。		A	参加型運営協議会との連携事業やふれあいパーク・プログラムの認定団体との協働等により公園のにぎわい創出、美化等に努めるなど、地域の活性化に資する取組を行ったと認められる。	A
④自主事業の実施	企業等を対象とした植樹会を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>09/30 NPO法人スポーツコミュニケーションかくだ植樹会</li> </ul> 一般来園者向けに園内で楽しめる各種行催事を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>05/13、14 楽しく美味しく自然に触れる</li> <li>06/03、04 キッチンカー出店</li> <li>07/23、10/15 青空マーケット</li> <li>10/21 秋の草花写生会</li> </ul> 他多数		公園の杜づくりについて、植樹がほぼ終了し、植樹場所が無くなっており、今後は間伐作業や剪定、補植などの育樹活動へシフトする時期となってきている。引き続き育樹活動への参加者を募集し、実施していく。一般来園者向けの行催事については青空マーケットが好評をいただいております。その他の行催事についても参加者が徐々に増えてきている。		A	公園の杜づくり事業については、事業の進捗を踏まえた内容への見直しも予定される等、参加型運営協議会と連携して、適切に実施されたと認められる。	A
⑤利用者サービスの向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>県内の道の駅、市内公共施設、高田松原及び福島伝承館へのパンフレット設置</li> <li>地域情報誌をはじめとした書籍への記事掲載に向けた協力・働きかけを行った(庄内小僧、ツールド東北配布リーフレット等)</li> <li>3.11のつどい開催に伴う公園施設(一部)の夜間開放(23時まで)</li> <li>ホームページ、SNS(X(旧Twitter)、Instagram)にて公園で実施される行催事、園内のお花の開花状況や施設の利用規制(気象情報)などの発信を行った。</li> </ul>		県内の公共施設や観光施設の協力を得て公園パンフレットの掲出を継続していただいた。また、雑誌・フリーペーパー等への記事掲載の依頼を積極的に受け入れ公園のPRに務めた。夜間の行催事参加者へのサービス向上として開催エリア周辺の駐車場や伝承館の夜間開放を行い、利用者の好評を得た。		A	3.11のつどい開催に伴う公園施設の夜間開放等、地元住民や参加者のニーズに沿ったサービスを提供したと認められる。	A
⑥利用者の苦情、要望等の把握とその反映	伝承館内に設置のアンケートに寄せられるご意見の中から利用者の「要望」等を適宜確認している。ご意見では、「公園までのルートが分かりづらい」「場所が良く分からない」「石巻駅からの交通の便が悪い」等が多かった。また、伝承館に関しては「よく清掃されていてトイレもきれいだった」等のお褒めの言葉もいただいた。		道路には案内看板が設置してあるが見落としやすい色・サイズである。公園へのアクセスに関しては開設したSNSを活用し周知に努めていく。		A	今年度は苦情は認められず、要望については、国・県・市それぞれと共有する等、関係機関と連携して対応していると認められる。	A
⑦安全対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>禁止行為、危険行為の注意を促す看板を園内に設置し、利用者への周知を図るとともに、日常巡回時等において禁止行為等を発見したときはお声がけして事故を未然に防ぐよう努めている。</li> <li>緊急時に備えた津波避難訓練等を実施した。</li> <li>大雨警報、暴風警報等が発表された時には安全点検を実施し、利用者の安全確保に努めている。</li> </ul>		左記の看板の設置及び丁寧な巡回指導により、利用者同士のトラブル及び事故は起こらなかった。左記の訓練の実施により、異常時における各スタッフの行動の意識付けを明確にすることができた。		A	利用者の安全の保全や事故防止の取組の結果、昨年度に引き続き、事故が発生しなかったことから、適切な安全対策が講じられたと認められる。	A
⑧県民の平等利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常巡回時において、特定の利用者による施設占拠等の有無を注視している(トラブル等につながる行為は皆無であった)。</li> </ul>		引き続き日常巡回を実施し、平等利用の確保に努めていく。		A	利用者から苦情が寄せられなかったこと等、利用については、公共性及び公平性を尊重しているものと認められる。	A

項目	事業実績 【指定管理者記入】	指定管理者の自己評価 【指定管理者記入】		県の評価 【施設所管課記入】	
			評価		評価
⑨個人情報の保護	・WEB方式による個人情報保護研修を実施した。 ・個人情報を取り扱う業務を再委託する場合や市民活動団体などに提供する場合は、秘密保持契約を取り交わし、監督指導することとしている(実績なし)。	定期的・継続的に研修を実施することにより、個人情報保護の重要性、必要性を再確認している。	A	個人情報保護研修の実施により、職員に対する個人情報保護のための指導を徹底する等、定められた個人情報保護規程に基づいた適切な情報管理が行われたと認められる。	A
⑩利用実績	利用者数に関する目標数値が存在しないため、自己評価については対象外。	—	—	—	—
⑪収支実績	指定管理料の範囲内において業務を完了した。	今年度も効率的・効果的な業務遂行を心掛け、指定管理料を下回る金額で執行することができた。	A	適切な収支計画、事業計画に基づいた支出及び自主事業収入の増加等により、今後の運営に支障のない収支実績であると認められる。	A
⑫その他の取組	—	—	—	園内で発生する刈草や植物廃材等は極力焼却処分せず堆肥として活用し、リサイクルの促進に努めており、環境配慮への取組が認められる。	A
総合評価		年度事業計画等に沿った適正な管理運営を行った。	A	復興祈念公園であり、共同事業体による管理運営という特性上、関係機関等との連携が多く、調整も難しいところではあるが、事故もなく事業計画に沿った適切な公園管理が行われたと認められる。	A

【指定管理者が行う自己評価の基準(目安)】

評価	評価の考え方
S	年度事業計画書等の内容を上回る実績であり、優れた管理運営を行った。
A	年度事業計画書等の内容と同程度の実績であり、適正な管理運営を行った。
B	年度事業計画書等の内容を下回る実績であり、さらなる工夫・改善が必要である。
C	年度事業計画書等に基づく管理運営が適切に行われなかった。大いに改善努力が必要である。

【県が行う評価の基準(目安)】

評価	評価の考え方
S	年度事業計画書等の内容を上回る実績であり、優れた管理運営が行われた。
A	年度事業計画書等の内容と同程度の実績であり、適正な管理運営が行われた。
B	年度事業計画書等の内容を下回る実績であり、さらなる工夫・改善が必要である。
C	年度事業計画書等に基づく管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善努力が必要である。

7. 施設管理運営の課題等【指定管理者・施設所管課記入】

項目	指定管理者 【指定管理者記入】	県 【施設所管課記入】
管理運営の課題等	公園利用上の注意事項や開園時間を案内する看板が皆無。初めて来た来園者へも分かりやすい公園の基本情報等が書かれた常設看板の設置が望まれる。 開園時に植樹されたマツ等が育ち静砂垣を超えるほどの大きさとなっている。次年度からは静砂垣を撤去し、間伐や補植、バイオネストの設置などの植物管理を積極的に実施していきたい。	・職員研修の実施内容や参加者等がわかる記録を作成し保管すること。 ・職員等の安全管理については、事業計画に定めた安全衛生計画を策定すること。